

ねんびょう
原町市年表

	西暦	年号	おもなできごと		西暦	年号	おもなできごと
130年 前まで	1868	明治元	○相馬はんは官軍にぞくする。	90年 前まで	1910	明治43	○電話が45ばんまでできる。
	1870	3	○原町に、はんの学校として「けいぜんかん」ができる。		○えいがかがはじめてじょうえいされる。		
			○二宮尊徳の一家が、石神村にうつる。	80年 前まで	1911	44	○はじめて電とうがつく。
120年 前まで	1871	4	○南新田区会所（今の市役所）ができる。	1912	45	○大原が火事になり107戸がやける。	
	1872	5	○野馬原の野馬がとりつくされる。	1921	大正10	○無線電信局ができる。	
	1873	6	○南新田、深野、中太田、大甕、堤谷の各小学校ができる。	○朝日ざができて、えいかもはじまる。			
			○原町（現：本町）にゆうびんきょくができる。	70年 前まで	1922	11	○本町火事になり83戸がやける。
	1874	7	○泉小学校ができる。	1923	12	○無線塔から、関東大震災をアメリカに知らせる。	
110年 前まで	1875	8	○馬場小学校ができる。	1924	13	○ハイヤーが原町を走る。	
	1882	15	○本町が火事になり84戸がやける。	1925	14	○ラジオが聞こえるようになる。	
	1883	16	○本町が火事になり23戸がやける。	1926	昭和元	○原町実科女学校ができる。	
	1889	22	○原町村、石神村、大甕村、太田村、高平村ができ、各村に役場がおかれる。	1931	6	○私立原町幼稚園ができる。	
	1890	23	○原町村、石神村、高平村組合立の高等小学校ができる。	1932	7	○七十七銀行原町支店ができる。	
			○太田、大甕組合立の高等小学校ができ、分教場を萱浜と堤谷におく。	1933	8	○原町で声の出るえいがかがじょうえいされる。	
	1897	30	○原町村が原町となる。	1934	9	○町えいのしんりょう所（今の市立病院）ができる。	
100年 前まで	1898	31	○海岸線がかいつうし原ノ町駅ができる。	60年 前まで	1937	12	○野馬追一千年祭がおこなわれる。
			○磐城太田駅ができる。	○ひこう場ができる。			
			○原町にきかん庫ができる。	1939	14	○相馬商業学校（今の原町高等学校）ができる。	
90年 前まで	1899	32	○原町尋常小学校ができる。	1940	15	○ひこう場が大きくなる。	
	1905	38	○組合立をやめて、太田尋常小学校、大甕尋常小学校となる。	○小高、大甕、原町のあいだにはじめてバスが通る。			
	1907	40	○相馬農業学校（今の相馬農業高等学校）ができる。	1941	16	○小学校が国民学校とよばれるようになる。	
	1909	42	○海岸線を常磐線とあらためる。	1942	17	○役場庁舎を今の市役所のところに新築する。	
			50年 前まで	1943	18	○東京からそかいじどうが原町にくる。	
				1944	19	○石神はつてん所ができる。	
				1945	20	○原町ほけん所ができる。	
						○アメリカのひこうきが、ばくだんをおとす。	